

目 次

論 文

外来受診行動の地域差の分析	松浦 和幸	1
痛み	石井 誠士	15
— 人間学的探求の出立点 —		

研究報告

プラトン主義の共和国かツキュディデスが論じる帝国か	サンワル マーク	33
— レオ・シュトラウス氏の業績の中にみられる帝国主義について —		
「まちの保健室」における骨密度測定実施の試み	吉田 明子・鶴山 治	45
	東 ますみ・大島理恵子 畑田 純子・高山恵美子 近田 敬子	
看護学視点による形態機能学教育の再構築	坂下 玲子・内布 敦子	57
	桐村 智子・加治 秀介	
外来に通院している2型糖尿病患者の病気への対処	漆坂 真弓・野並 葉子	67
	森 菊子・田中 和子 添田百合子	
小児期特有の疾患をもちながら生活してきた患者が、 小児期から成人期へ移行する過程の体験	松尾ひとみ・中野 彩美	85
	来生奈巳子・加藤 令子 片田 範子	
2003年専任教員業績一覧		101
紀要編集・発行に関する細則		133